

目 標	<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じ、考えた事や伝えたい事などを的確に話すことや相手の意図をつかみながら聞くことができるようにするとともに、計画的に話し合おうとする態度を育てる。 目的や意図に応じ、考えた事などを筋道を立てて文章に書くことができるようにするとともに、効果的に表現しようとする態度を育てる。 目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読むことができるようにするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。 					
学期	学習内容・到達目標	学習内容・到達目標				
前 期	1 自分の思いが伝わるように声に出して読もう／だいじょうぶ だいじょうぶ／本に親しもう ・物語を読んで感じたことや考えたことが表れるように、声に出して読む。 メモを使って題材をさがそう ・連想によって言葉を広げ、書く題材を探す。 文の組み立てに気をつけよう／漢字の練習 ・言葉の係り受けに理解を深め、意味が正確に伝わる文を書くことの大切さを知る。	資料を読んで考えたことを書こう・漢字の練習 ・資料を生かして、自分の考えたことが伝わるように書く。 1 物語のおもしろさを考えて読み味わおう／注目の多い料理店 ・構成や表現の工夫に目を向けて、物語を読み味わう。 ふしぎな世界へ出かけよう ・構成を考えて、筋道の通った物語を書く。 ・場面の情景が伝わるように表現を工夫して物語を書く。 意味をそえる言葉に目を向けよう／漢字の練習 ・程度や限定、強調を表す言葉の働きや使い方を理解し、文のニュアンスをとらえる。				
	2 文章の構成を考えながら要旨を読み取ろう／動物の体と気候 ・文章の構成を考えながら、要旨を読み取る。 ゲストティーチャーをすいせんしよう ・理由を明確にして、人物を推薦するための話をする。 漢字の由来に関心を持とう ・漢字の由来について知り、漢字の四つの成り立ちを理解する。		2 森林について興味を持ったことを調べよう／森林のおくりもの ・題名の工夫や述べ方に注意して読み、要旨を読み取る。 3 ふさわしい方法を選んで発表しよう／気持ちを伝える言葉について考えよう ・内容や目的に合わせて、効果的な発表方法を工夫する。 敬語を適切に使おう ・敬語の種類や役割を知り、適切な使い方を理解する。			
	3 物語の構成に気をつけて読もう／世界でいちばんやかましい音 ・「設定」「展開」「山場」「結末」の部分確かめて、物語の構成をとらえる。 意見とその理由を聞き取ろう ・話し手の意図をとらえ、ふさわしい理由を挙げて意見を述べているか考えながら聞く。 熟語の構成を知ろう／漢字の練習 ・二字熟語について、語の構成から意味を推測できることを知り、その方法を理解する。			3 古文に親しもう ・古文とその解説文を読み、昔の人のものの見方や感じ方を知る。 5 活動したことを伝える文章を書こう／伝えよう、委員会活動 ・目的に合わせて書くことを選び、構成を考えて書く。 わたしの「とっておきの一枚」／漢字の練習 ・組み立てを工夫して話す。 ・話し手の思いをとらえながら聞く。		
	4 書き手の意図を考えながら新聞を読もう／新聞記事を読み比べよう ・二つの新聞記事を読み比べて、書き手の意図を読み取る。 立場を明確にして書こう ・自分の意見が分かりやすく伝わるよう、立場を明確にし構成を考えて書く。 古文を声に出して読んでみよう ・古文の冒頭を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、内容の大体を知る。				4 動物と人間のかかわりをえがいた物語を読もう／大造じいさんとがん／漢字の練習 ・一つの物語をきっかけにして、関連するテーマの本を読み広げる。 6 メディアとわたしたちのかかわりについて考えよう／テレビとの付き合い方／漢字の練習 ・例と意見との関係に注意して、筆者の考えを読み取る。 ・読み取ったことをもとに、自分の考えを書く。	
	本は友達 ・読書への関心を高め、多様な本を読む。 詩と俳句を味わおう／水のこころ／山のあなた／俳句 ・情景や心情を思い浮かべながら、詩や俳句を声に出して読み味わう。 パネル討論をしよう ・自分の立場を明確にして、相手の意図を考えながら話し合う。					7 人間の生き方をえがいた伝記を読もう／手塚治虫 ・伝記を読み、人物の考えや生き方について考える。

国語科の評価

・国語科では五つの観点で評価します。

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
国語に対する関心をもち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする。	目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどを的確に話したり相手の意図を考えながら聞いたりする。	目的や意図に応じ、考えたことなどを筋道を立てて文章を書く。	目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。	音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。文字の大きさ、形、点、画の筆使い、字配りなどを理解し正しく書く。

・次のような方法で見えています。

音読の観察 テスト ワークシートの内容 発言メモ 発表の内容 ノートの記録 感想文 構想メモ ニュースの発表内容 ニュース原稿 スピーチ 朗読の観察 情報収集の様子の観察 作品の内容 読書ノート

おうちの方へ

音読は、学習の基本であり、より多くの人からの肯定的評価が意欲の継続につながります。家庭のご協力をお願いします。学習内容の定着を図るため、漢字ドリルや学習プリントなどを活用します。家庭学習にも取り入れます。読書は、国語の基礎的な事項の定着、情緒的な面の育成、情報収集のための活用等からも重要であり習慣化することが大切です。